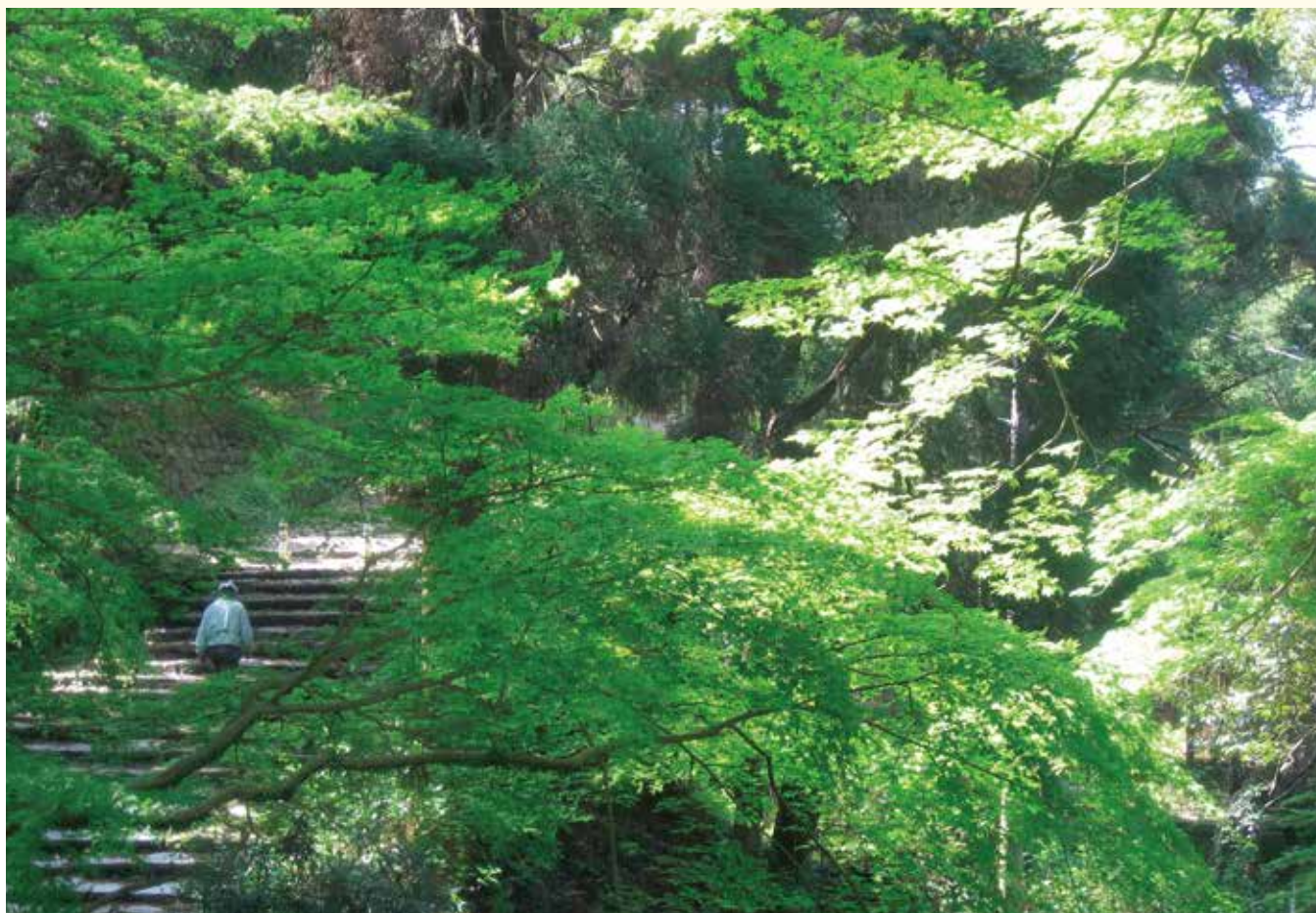


水たけ

通巻 第34号



新緑萌ゆる高良山

ご挨拶

宮司 竹間 宗麿

四月十四日午後九時二十六分、十六日午前一時二十五分、ともに最大震度七を観測しました「平成二十八年熊本地震」が発生、熊本地方を中心として、また大分地方にまで、甚大な被害をもたらしました。先ず以て、犠牲になられた方々には、衷心より哀悼の意を、被害に遭われた方々には心よりのお見舞いを申し上げます。

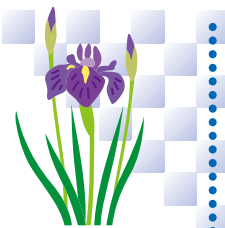
我が国最古の、震源地域の確かな、記録に残された地震は、飛鳥時代、天武天皇七年の「筑紫地震」だそうです。その被害は「広さ二丈、長さ三千余丈」の地割れが起こったと記されており、想像を絶する規模のものであったようであります。

古と今、ともに我が国の永遠に続く歴史の一頁でありますが、今を生きる我々は、苦難を乗り越えて、後世に対して、大切なものを守り繋いでいかねばなりません。

我が国の永遠性を象徴する大事として、四月三日、神武天皇二千六百年式年祭の儀が、奈良県橿原市の神武天皇山稜、皇居内の皇霊殿にて斎行されております。今年四月三日は、初代天皇であらせられます神武天皇の崩御日より、二千六百年にあたる、式年式日であったためでございます。

このような歴史を有する我が国でありますので、これまで数々の天変地異、自然災害を経験しながらも、二千六百年以上もの間、変わらぬ伝統を受け伝えてきたのであります。

今後それぞれの立場で助けあい、協力しいながら、被災された方々の安穏、被災地の一日も早い復興を祈念申し上げる次第でございます。



川渡祭(へこかき祭)

〔六月一日・二日〕

川波祭にお参りすると、高良の大神様の御神慮によつて、数多ある厄難から逃れ、運を開くことが出来ると、昔より伝わります。境内に設けられた大茅の輪をくぐり、厄除け、還暦をはじめ各種ご祈願をお受けになりますよう、ご案内申しあげます。

茅の輪くぐり神事

六月一日・二日の両日、午前七時・十一時・十四時にお祓いを受け、神職に続いて茅の輪をくぐり、心身を祓い清めて開運厄除・無病息災を祈ります。
茅の輪は一日の午前七時のくぐり初めより終日、ご自由にくぐる事ができます。



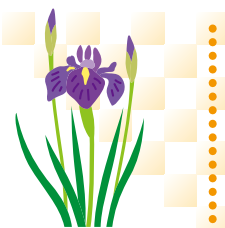
茅の輪くぐり

川渡祭特別祈願

六月中受付
川渡祭では還暦・厄年・数え七つのお子様をはじめ、家内安全・諸願成就の御祈願を受け付けております。
赤い肌物を身に付けて御祈願をお受けいただき、特別祈禱札を授与致します。

川渡祭限定授与品

六月中授与
○茅の輪守(上) へこかき守(下)



夏越大祓式

〔六月二十日 午後三時〜〕

大祓は、日本の伝統的な考え方に基づき、自らの心身の穢れや、災厄の要因となる諸々の罪・過ちを祓い清める神事です。

大祓について

この神事は、古事記・日本書紀の神話に見られる伊弉諾尊(いざなぎのみこと)の禊祓(みそぎはらい)を起源とし、古くは宮中で、中世以降は、各神社でも年中行事の一つとして広まり、現在では多くの神社の恒例式となっています。
大祓は年に二度行われ、六月の大祓を夏越(なごし)の大祓と呼びます。自分の罪けがれを移した「人



罪けがれを祓う

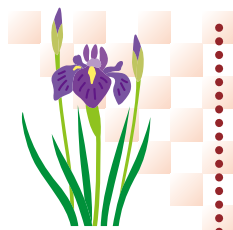


形(形代)を神事によってお祓いし、我が身の代わりにお清め致します。ご家族そろって、大祓をお受けになり、暑い夏を乗り越えましょう。

どなたでも参列できます。

○初穂料 一、〇〇〇円以上 一、〇〇〇円以上

※三、〇〇〇円以上のお納めで「大祓茅の輪守り」を授与致します。



祭事のご案内

〔七月～十月〕

◆奉納書道展

七月十八日より

筑後一円を中心として、例年千点近くの奉納がございます。書道上達祈願祭齋行後、表彰式を行います。上位入賞作品を展望所（七月十八日～）・ゆめタウソ久留米（八月初旬～中旬）にて展示いたします。



◆愛宕神社夏祭

七月二十三日

愛宕神社は、火難除けの神としての信仰厚く、氏子崇敬者参列のもと、地域の安全・火伏せを祈念いたします。

◆献灯祭

八月一日

社殿前、一三一段の石段（本坂）の両側に、毎年灯籠を奉納いただいた方々そして地域の、家内安全や事業繁栄を祈念いたします。点灯期間は、八月一日から月末まで。（午後七時～十一時）



◆味水御井神社夏祭

八月七日

味水御井神社は水の神として信仰厚く、氏子崇敬者参列のもと、無病息災・安全を祈念いたします。

◆大学稻荷神社夏祭

九月六日

多くの崇敬者参列のもと、五穀豊穡・事業繁栄・家内安全を祈念いたします。

◆剣道大会

九月中旬

久留米市内の小中高校より集った剣士たちが、境内特設会場にて、熱のこもった試合を奉納いたします。



◆市恵比須社例祭

九月二十五日

石造りの夫婦恵比須神をお祀りする市恵比須社にて、一年に一度の例祭を奉仕いたします。

◆例祭

十月九日

高良大社の大祭、「高良山くち」と言われ親しまれております。獅子舞、風流、高良山十景舞などの神賑行事が奉納されます。

◆崇敬会大祭

十月十日

高良大社崇敬会会員が日頃のご神恩に感謝し、大祭を齋行、さらなるご神慮を仰ぎます。

◆弓道大会

十月十日

古式に則った「百々手式」奉納。また境内特設会場にて、福岡県内外の方々が培った弓道の技を競います。

◆観月祭

十月十一日

「月神高良の神」といわれることから、月を愛でる祭りとして始まり、箏曲・太鼓・舞などが、社殿及び境内特設舞台にて奉納されます。

◆稻荷教秋季大祭

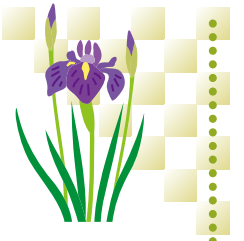
十月十六日

大学稻荷神社稻荷教会員、崇敬者が多数参列し、秋の大祭を齋行、日々のご神恩に感謝し、更めて生成化育のご神護を戴きます。

◆山川招魂社秋季大祭

十月二十日

現代日本の礎を築かれた、郷土出身の英霊に対し、感謝の誠を捧げ、秋の大祭を奉仕いたします。



祭事の報告

〔二月～四月〕

◆歳旦祭・初詣 一月一日

午前零時に新年を告げる太鼓が鳴り響き、多くの参拝者が神前に詰めかけました。初めての御仮殿での正月でしたが、境内は新年の幸せを祈る大勢の参拝者で賑わいました。



御屋根替のため、覆われた御本殿と中門遷拝所

◆玉替祭 一月十一日

御祭神の御神徳の表れといわれる木製の「宝珠みくじ」授与では、各地の崇敬者のお福分けのご篤志も戴き、多くの参拝者で賑わいました。

◆鏡開祭 一月二十一日

正月神前に供えた鏡餅を還暦・厄年を迎えた善男善女が割り、ぜんざいとして参拝者にふるまいました。

◆大学稻荷神社初午祭 二月六日

大学稻荷神社の生成発展を祈る一年で一番大きな祭りです。当日は今年一年の運勢を表す粥占いの吉凶報告が発表されました。

◆子の日の松神事 二月七日

久留米市上津町の本山天満宮から古式ゆかしい装いで地元上



子の日の松神事にて松を植樹する子供たち

◆紀元祭 二月十一日

建国を寿ぐ祝詞を奏上した後、巫女による「浦安の舞」を奉納し、皇室の弥栄、国家の繁栄、国民の安泰を祈念しました。

◆祈年祭 二月十七日

古代より稲作と共に歩んできた日本人にとって五穀豊穡を祈る重要なお祭りです。農業はもとより、諸産業の生成発展をも併せ、参列者は実り多き年となるよう祈りました。

◆琴平神社春季大祭 四月十日

琴平神社の鎮座する吉見嶽はかつて豊臣秀吉が陣を構えた要所でもありました。穏やかな天候の中、大祭が斎行され、直会では参列者が和やかなひと時を過ごしました。

◆昭和祭・つつじまつり 四月二十九日

昭和天皇の御聖徳を仰ぎ、国の繁栄を祈念しました。併せて江戸千家久留米不白会による献茶式が奉仕され、境内にて参拝者に薄茶の接待が行われました。境内の久留米市指定文化財「久

留米つつじ原木群」は市及び高良大社崇敬会の協力のもと、手入れをし、樹勢強く美しい真紅の花を咲かせました。

◆山川招魂社春季大祭 四月三十日

高良山の麓、茶白山の山川招魂社にて春季大祭が斎行されました。参列者各々が現代日本の礎となられた英霊に対し、感謝の祈りを捧げました。



社殿覆い屋・久留米つつじ原木群をのぞむ



薄茶接待席

高良山の信仰(十)

愛宕さん

◆ 祭神
◆ 祭日火迦具土神
夏祭 七月二十三日
月次祭 毎月四日

愛宕神社 (山内末社)

高良山内、礫山に鎮座するのが愛宕神社です。

創建は万治三年(一六六〇)高良山四十九世秀賀法印により、当初隈山(現在の久留米大学御井学舎付近)に奉齋されましたが、何かと遠方故、祭祀に不便な為に、五十世高良山中興座主寂源僧正により寛文十年(一六七〇)現在の地へ遷座されました。社殿は延宝八年(一六八〇)の造営であり、御本社に次ぐ風格、規模の「権現造り」であります。

愛宕の名義は火の神であることから母神が出産のおり火傷を負い神去りしました故に「仇子」からとも、「熱子」が転じて「あたご」となったとも云われます。

愛宕神社の総本社は京都市上京区の愛宕山(標高九二四M)に鎮座し、火防

の神として「火延要慎」のご神札は京都市内各家の台所には必ずといっていいほどお祀りされている、愛宕さんと親しまれ敬われるお宮です。

ご本社がお山に鎮座されているから、全国のご分社も山や小高い丘にお祀りされ、そこを愛宕山と称する所も多いようです。

古くから「火防將軍愛宕大権現」と称して修験のお山でもあり、眷属の天狗は「愛宕山栄術太郎坊」として権威のある大天狗とされました。

当高良山の愛宕神社は火防の神として地元御井町矢取の住民を火災から守護された話、市内通町、筑後市等、愛宕さんの御蔭で火災から救われたとして今でも毎年御礼参り、併せて火災消除祈願の篤い信仰が寄せられています。

また牛馬の守り神として以前は家畜の安全を祈願する方でも賑わい、その名残が境内の石製の神馬像は馬喰の方々により奉納されています。火は私たちがの生活になくなくてはならないものですが、家財や命をも失う怖ろしいものであります。最近では台所も火ではなく電磁調理器が増えてきましたが、火の神さま(竈神・荒神さまも火神)を台所にお祀りし、朝一番のお水、炊いた御飯を供えて煮炊きの出来る御神恩に感謝する生活をおくるのも心豊かな敬神生活のひとつといえるのではないのでしょうか。

権禰宜 松本 長人

兼務社紹介

日吉神社

◆ 御祭神
◆ 鎮座地大山咋神
久留米市太郎原町

日吉神社は久留米市太郎原町に鎮座することから太郎原日吉神社と呼ばれますが、正式には日吉神社と申し上げます。

鎮座由緒については北朝観応三年・南朝正平七年(一三五二)十二月十一日足利直冬が上津荒木五郎次郎に勲功地として太郎原の地頭職を命ぜられ、広野を開拓したおりに、近江国(滋賀県)大津の比叡山山王宮の御分霊を勧請しお祀りされたであろうと伝えます。

『寛文十年久留米藩社方開基』にも記載のお宮であり、太郎原の氏神・産土神として長い間、地域の守り神と親しまれてまいりました。

社殿は瓦葺き、ご神紋の笹竜胆が輝き、社殿前には神使の猿像が一對あり参拝者を迎えます。

祭典は年に三度あり、七月の夏越祭では先ず境内の樹木に長い竹竿の上に町内安全・五穀豊穡を祈る旗を取り付けたものを立てることから始まり、更に青竹の上には麦藁の屋根をつけ紙垂を下げた辻幣を町内の辻々に立て、祭典



日吉神社 (太郎原町)

をお仕えし午後には町内の氏子の方々が社殿前の茅の輪をくぐり抜け、更に社殿へ昇殿し、神職よりお祓いを受けます。その際には家族の服を風呂敷に包み持参し、包みを解きお祓いを受け、家族共々に暑い夏を元氣息災に過ごすようとの祈りがささげられます。

九月には子供達による神輿が町内を巡ります。

十二月には社殿の注連縄を新藁で緋い上げて新穀感謝の祭りを仕え新春を迎えます。

平成の大修理工事状況報告

平成二十七年十月二十七日、本殿より仮殿に大神様をお移し申し上げ、早半年が経ちました。

その間、皆様には、祭典・初詣、日々のお参りにと何かとご不便・ご迷惑をおかけいたしておりますこと、誠に恐縮に存じます。

さて、工事の経過を簡単にご報告いたします。まず本殿・幣殿・拝殿を覆うための足場の作成・素屋根工事が、昨年十一月から正月をまたいで二月上旬まで行われました。



社殿覆い屋



素屋根

素屋根（覆屋根）の高さは約二十メートルにもなり、数多くの仮設用単管でやぐらを組んでおりますが大変丁寧に仕上げられています。

次に、屋根のこけら板の取り剥がし作業が二月から三月にかけて行われました。現場では、四十年前に奉賛いただいた方々の芳名が屋根の下地取り付け板・剥がされたこけら板に記されており、こけら板奉賛受付所の窓口に表示しております。

ご参拝の折には是非ご覧いただければ幸いです。

現在の屋根の状態は、こけら板を全て取り剥がした下地の状態



こけらを剥がした下地のお屋根

となっており、下地の補修から実工事が始まります。このこけら板の材料は「さわら(榎)」という木で、ひのき(檜)料のお屋根を葺く材料に適した樹木です。

島根県にある工場で本年度工事分のこけら板が製作され引き続き作業を進めております。

今後の工事の予定と致しましては七月から十一月に掛けてこけら板の葺き込み作業が行われます。また、ホームページで状況の公開いたしております。奉賛者を対象とした見学会も予定をいたしております。是非、新緑の高良大社にお参り戴き工事の進捗状況もご確認いただければと存じます。皆様の御参拝お待ちしております。



柿板製作



丸太樫材割り



旧柿葺の断面

お屋根葺替工事の概要

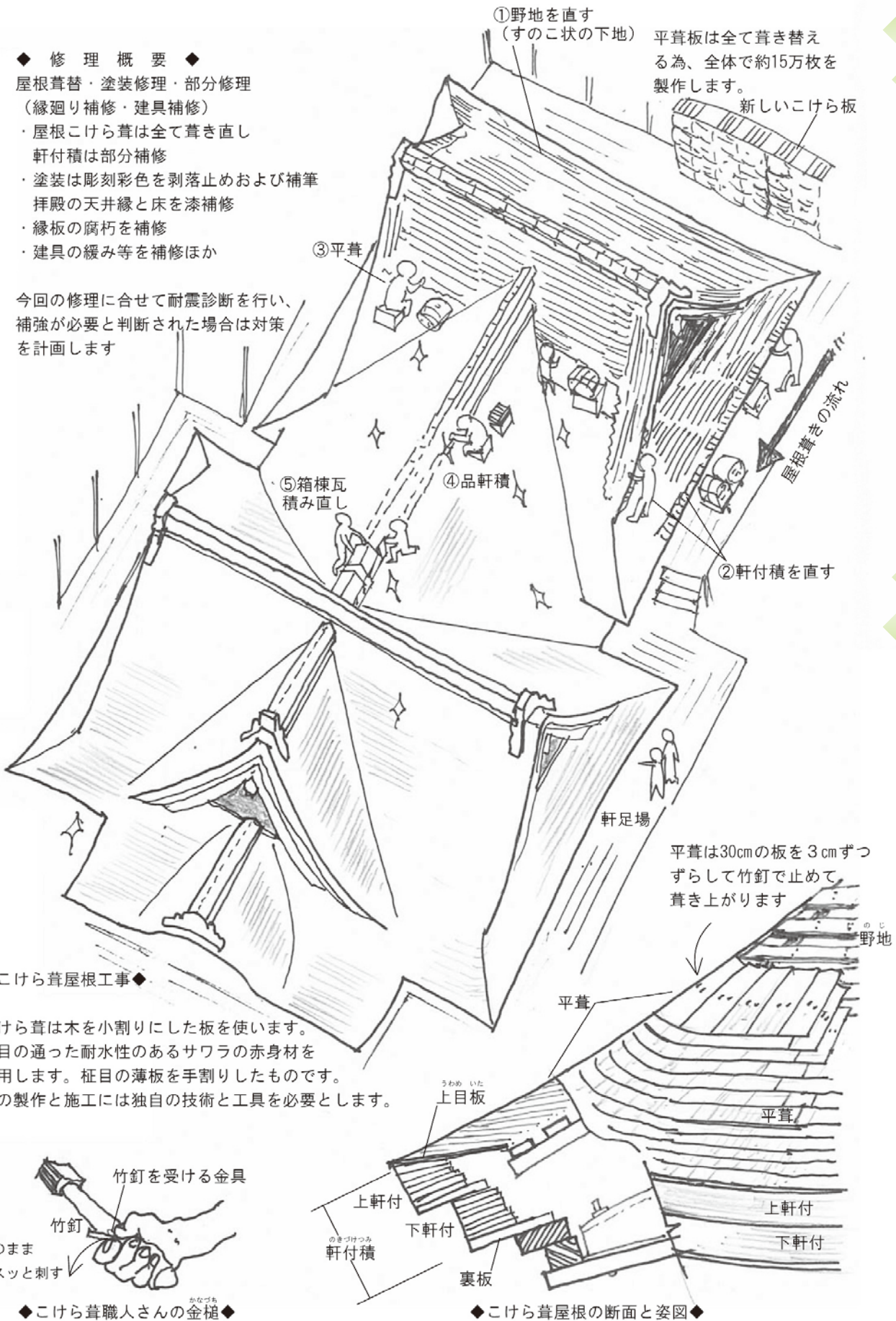
◆ 修理概要 ◆

屋根葺替・塗装修理・部分修理

(縁廻り補修・建具補修)

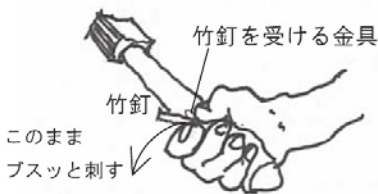
- ・屋根こけら葺は全て葺き直し
- ・軒付積は部分補修
- ・塗装は彫刻彩色を剥落止めおよび補筆
- ・拝殿の天井縁と床を漆補修
- ・縁板の腐朽を補修
- ・建具の緩み等を補修ほか

今回の修理に合わせて耐震診断を行い、補強が必要と判断された場合は対策を計画します



◆こけら葺屋根工事◆

こけら葺は木を小割りにした板を使います。木目の通った耐水性のあるサワラの赤身材を使用します。柱目の薄板を手割りましたものです。板の製作と施工には独自の技術と工具を必要とします。



◆こけら葺職人さんの金槌◆

◆こけら葺屋根の断面と姿図◆

高良大社 平成の大修理事業奉賛者 芳名簿

(平成二十八年五月二十日現在 敬称略・順不同)

- 一千五百万円以上
 - (株)筑邦銀行
 - 一千万円以上
 - (株)栄電舎
 - 北原ウエルテック(株)
 - 久留米運送(株)
 - 五百万円以上
 - (株)中島田鉄工所
 - 木下(株)
 - 三百万円以上
 - 中島田 正徳
 - (株)古賀住設
 - (株)エムテック
 - 百万円以上
 - 井手 武治
 - (株)種商
 - 丸永製菓(株)
 - (株)永坂産業
 - (株)ブリヂストン久留米工場
 - (株)アンネ松本
 - (株)ヒルン
 - (一社)久留米銀行協会
 - 久留米月星商事(株)
 - 石丸カバン店
 - 香和印刷(株)
 - 立正佼成会久留米教会
 - (医)八十八会ツジ胃腸科医院
 - 大石 義明
 - 藤吉 計二
 - 九州防水(株)
 - 末崎 敬一
 - 大電(株)
 - (株)藤吉園芸場
 - 諸富 榮里子
 - 井上 榮子
 - (株)森光商店
 - 寺崎 實敏
 - 日商保険コンサルティング(株)
 - 社会医療法人天神会
 - 金子建設(株)
 - (株)タカモト
 - 匿名
 - (株)井上建機リース
 - 川村産業(株)
 - 井樋建設(株)
 - 井樋 聰枝
 - 中央製袋(株)
 - 亀屋硝子(株)
 - (株)梅の花
 - 東建工業(株)
 - (株)拓デザイン
 - (株)古賀石材
 - 佐藤 富一
 - (医)福井レディースクリニック
 - 緒方 達雄
 - (株)閑家具
 - (株)アサヒコーポレーション
 - (株)ムーンスター
 - 津福工業(株)
 - 彌永税理士事務所
 - 江口車輛販売(株)
 - (株)西日本シティ銀行
 - 緒方 ヒサト
 - 宮崎造園(株)
 - (株)十八防災システム
 - (株)佐田土木
 - (株)福岡銀行
 - (医)柳育会
 - 高橋 愛子
 - (医)慶仁会川崎病院
 - (株) r u i
- 五十万円以上
 - 吉川 正治
 - (株)ニシケン
 - 佐々木 千鶴子
 - (株)麻生工務店
 - (株)大久保建設
- 米城ビルディング(株)
- 久留米青果(株)
- (株)和泉プロパン
- 田中 頼子
- 坂本産業(株)
- 渡辺 徹也
- 岩崎 フミ子
- 川崎 康子
- 十万円以上
 - 大洋グリーン
 - 坂井 真吾
 - 柳瀬 磨
 - 尾関 正敏
 - 町田 恭行
 - 加藤田 九洲男
 - 中富 ツギ
 - 中富 雅子
 - 渡邊 清孝
 - 萃香園ホテル
 - 日米ゴム(株)
 - (有)タク設備システム
 - (株)御井町プロパン
 - ゆのそ 献上の湯
 - 松隈 博文・紀子
 - 華道嵯峨御流諸岡社中
 - 石橋総合事務所
 - 焼鳥日吉丸
 - (株)松本商店
 - 三島 隆司
 - 吉村 宮子
 - 久保田 精志郎
 - O R T 生命科学研究所
 - 田中 聖和
 - 美明 正治
 - 渡辺 正彦
 - 谷口 一子
 - (有)石井ガス機器
 - (株)大川物流センター
 - 豊田齒科
 - 久留米宗社日吉神社
- (有)岡本装束店
- 末安 良行
- 谷口 祥司
- 梅林寺
- 石橋 利男・秀子
- 松延 琴美
- 高良御子神社
- 阿部 壯臣
- 古賀 忠光
- 山川 進一
- (株)ステップ
- 山下 照之
- 国分 志男美
- 山川追分公民館
- 関根 寿樹
- 山田 純子
- 岡野 秀雄
- (株)Alive
- 山口 展弘
- 富山 正子
- 青柳 丞
- 田中 正志
- (株)ベイテック
- 丸久鋼材(株)
- 丸田 宏幸
- 稲田 由紀子
- 荒木 英之
- 梶原 俊彦
- 合同会社K&D
- 上野 量子
- 西村 隆司
- 山崎 廣光
- 福岡県防水外壁工事業協同組合
- 木下 隆一
- 向 綾子
- 山口 義光
- 村上 信行
- 郷原 美智子
- 三ツ矢建設工業(株)
- (有)福岡奉製
- 鹿子嶋 トク子

- 西原 貫二
- (医)八十八会ツジ胃腸科医院
- 金子 絢子
- 森 史陽
- (株)中央建設工業
- 南筑同窓会
- 文殊保育園
- (有)緒方板金
- 保坂 恵美子
- 井上 晋
- 北村 孝子
- 吉田 和博
- 近藤 善茂
- (株)小財スチール
- 井手広告社
- (株)スポーツテクノ和広 九州支店
- 丸善海陸運輸(株)
- 熊手蜂蜜(株)
- 馬場 岩男
- 柳 雅英
- 大淵 房雄
- (株)神路社
- 青木 敏博
- 江藤 守國
- 原口 康隆
- 江崎 俊三
- 大坪 浅敏
- 豊福 政美
- (株)ニシイ
- 緒方 眞一
- (一社)久留米医師会
- (学)久留米大学
- (株)加月組
- ベストアアメニティ(株)
- 富安 收
- (株)ファーストリンク
- 和泉 光信
- INAMASU
- 高松 良三
- 安富工業
- (株)小林建設
- 稲員 澄雄
- 山本 和紀・哲司

- 内山緑地建設(株)
- (有)筑陽電設
- 牛嶋不動産
- 内山 高一郎
- (株)久留米リビング
- 津田 四男美
- 池田 晴紀
- 山本 輝久
- 猪山 武志
- 大成ジオテック(株)
- 九州ビルサービス(株)
- 金子 賢二
- (株)仲組
- 昭和建设(株)
- 戸田 誠二
- 西日本産業(株)
- 高良山茶屋望郷亭
- 立花うどん(有)
- 岩村 雅楽芙姫
- (有)東海レジャー
- (株)大砲
- (株)光栄建設
- 大宅 廣子
- (株)テクノ・カルチャー・システム
- 久留米ロータリークラブ
- 中山 由美子
- 森田 治雄
- 中村 勝春
- 古賀 亮
- 執行 茂利
- 久留米ガス(株)
- 渡邊 淳子
- 永江 潤
- 西山 尚子
- (有)耳納建設
- 吉良 忠明
- 橋本事務機(株)
- (株)溝田設計事務所
- (株)田島運送
- 三島光産(株)
- 林 文男
- 朝日会館内科胃腸科クリニック
- 塚 重芳

- 橋口 和實
- 八尋 利喜男
- 居倉 保文・明子
- 川上 フサ子
- 赤穂印刷(株)
- 首藤 美満
- 田中 茂敏
- 松榮 磐
- 黒岩産業(株)
- 森光 健
- 龍頭 寛
- (株)藤井商事
- 佐々木 敏幸
- 山本 義文
- 福岡酸素(株)
- 権藤 勝
- 市原 正二郎
- (株)東洋硬化
- 久富 清司
- 久留米宗社日吉神社総代会
- 日栄商事不動産(株)
- 富松神社
- 坂田 哲也
- (医)辻齒科医院
- (株)鶴木商店
- 藤 光賢
- 八楽会教団
- (有)森山電器商会
- 轟 英昇・真語
- 福岡八女農業協同組合
- (株)花の露
- (医)桜康会三宮整形外科医院
- 飯田 朝輝
- 立田 礼司
- (株)ちくぎん地域経済研究所
- 森口 昭市
- 森田 久光
- (有)二田工業
- (株)魚宗水産
- (有)宗右衛門精造処びごっと
- 柿添 光生
- ちくぎんリース(株)
- 森田 豊茂

- 久留米地区土木業協同組合
- 吉田 勝弥
- 緒方 英徳
- 陸上自衛隊幹部候補生学校等
同期生会連合会
- 黒岩 幹雄
- 山下 晶滋
- (株)フィールドモーターMINI久留米
- (株)イズミフード
- 渡辺プロパンガス(株)
- ダンススタジオCore
- 五万円以上
- 棚町 良真
- 宮原泌尿器科クリニック
- (有)筑後家徳兵衛
- 笠 伊次郎
- 樋口 森介
- 赤坂有薫
- 久留米市土木協同組合
- 大滝 悦生
- 川底 太
- 柴田産業(株)
- 寺崎工業(株)
- 清原 明美
- 白石 正光
- 高田 昭和
- (株)ベップ物流
- 吉田 憲
- 筑後信用金庫
- (株)野田清商店
- 川村 修平
- サクラミそ食品(株)
- 稲吉 義弘
- 三牧 節郎
- 徳淵 守
- 松田 文治
- (医)耳納・日高整形外科医院
- 久留米弓道連盟
- 久留米東ロータリークラブ
- 西村 武俊
- 郷原 耕亮
- オフィスケイ

- (有)淵上タイヤ商会
- 緒方 良昭
- 高畑 ミツコ
- 森山 誠哉
- 三瀬 文男
- 池田 登
- 小川内 龍夫
- 島 温司
- 穴見 栄三
- (株)ブランディング・イノベーション
- (株)トラスト工業
- 久留米市建築協同組合
- 岩崎 百利子
- クロボー製菓(株)
- (有)ミスタージョージ
- 上津天満宮
- (株)東武住販
- 宮崎 安博
- (株)グリーンホテルズ・コーポレーション
- 権藤 武男
- 桑野 辰彦
- 吉山 伸二
- 権藤 宗次
- 小田 マミエ
- 永富 公彦
- とまと運送(有)
- (有)駒屋段取
- 末次 優証
- セブンイレブン
- 久留米東合川5丁目店・御井旗崎店
- オガワ機工(株)
- 笠原 高司
- 藤崎 智文
- (有)ヒエグデザイン研究室
- 白水 ツイ子
- 井上 澄子
- 豊福歯科医院
- 山口 景
- 三協林業
- (有)田主丸緑地建設
- 加藤 城勲
- 藤山町下日吉神社
- 青柳 一男

- 柴田 義弘
- 筑邦信用保証(株)
- (有)小田村塗建工業
- 梅田 隆成
- 坂田 源太郎
- 森山工業(株)
- 末次 康彦
- 三万円以上
- 久留米市内高等学校同窓会
- 連絡協議会有志一同
- 本村建設
- 吉金菓子舗
- クリエイショングラスハヤシ
- 内山 義彦
- R K A C山の会
- 坂口 香津子
- 久留米市建設業関連団体連合会
- 西村 克己
- 川島交通自動車(株)
- 心氣道神影流
- 上野 輝夫
- 塚本 保次郎
- 高良山十景舞保存会
- 樋口 久仁子
- 近藤 嘉登
- 城天満神社
- 川原 義登
- 倉田 脩平
- 倉八 洋文
- (株)ノーム
- (株)西日本旅行
- 過能 守
- 大野ガス圧接(株)
- 山口 操
- 久留米さつき趣味の会
- (株)長谷川製作所
- 宇治川 寧
- (株)キョードー仮設
- 西岡 貞成
- 吉田 仁子
- 川浪電気工事(株)
- 青柳 純一

- (株)赤ちゃんの城
- (株)テクノス
- 松原 誠一郎
- 永田 公男
- 井手 みゆき
- 平島 将年
- 牧瀬 俊成
- 高牟禮 忠子
- 廣松 正道
- 丸山 一彦
- 清水 明恵
- 中村 安孝
- (株)禪
- 山崎 えり子
- 赤坂 一樹
- 豊福 善博
- 黒田 茂晴
- (有)重富商事
- 鮮魚伊勢屋 山岡 勝子
- (株)ユーエスアイ
- 和佐野 章
- (医)恵有会森山整形外科院
- 古賀 稔明
- 前川 博
- 里村 三基男
- 岡部 奈緒美
- 協同組合久留米建築設計協会
- やなぎ亭
- 川野 幹男
- 飯田 俊博
- 龍頭 繁
- 稗田 孝之
- 山口 善己
- 社会医療法人雪の聖母会
- 野村 正則
- 野村 泰也
- 木下 茂人
- 立石 勝裕
- 中央印刷(株)
- (有)南筑産業商会
- 米津 昌慶
- (有)吉村自動車整備工場
- (有)千代島自動車整備工場

- 森山緋工房
- 永松 雄一郎
- 久留米連合文化会
- 寺戸 義春
- ケンシヨールハウス工業(株)
- 岩崎 耕市
- 林 フサエ
- 若菜エステート(株)
- 秀島不動産
- 宮原運輸(株)
- 柳田印刷(有)
- 大漁 和幸
- 森光 清明
- 湯の坂久留米温泉
- 武田 勝義
- 中村 榮恵
- 大和証券(株) 久留米支店
- 柏木 房
- 酒見建設(株)
- 道上 幸彦
- 田島 国治
- 江浦 栄一郎
- (有)白鳥舎クリーニング
- 生野建設
- 新村商事
- 古賀 剛
- 古賀 忠
- 古賀 裕次郎
- 古賀 裕空
- 古賀 裕次郎
- 古賀 裕空
- 古賀 裕次郎
- 古賀 裕空
- 井上 博幹
- (一社)筑後中小企業経営者協会
- (株)筑水管材
- 清水 義登
- 嶽崎 礼子
- (株)中山建築工業
- 陸上自衛隊久留米駐屯地
- (有)アタック
- 菊池歯科医院
- ラビット櫛原店
- 梶原 裕二
- 豊田 恭輔・雅子・隆藏

- 橋本 廣
- 小笠原流弓馬術同門会
- (株)高木新昭園
- みい農業協同組合
- 高田 正則
- (学)久留米ゼミナール
- 井上 薫
- にじ農業協同組合
- (株)豊福土木
- 堤 祥生
- 石橋 円祥・総子
- 三和ロジコム(株)
- 昭光(株)
- 今村 隆
- 筑銀ビジネスサービス(株)
- 川崎 由美子
- 寺崎 諒良
- 福田 和則
- たまねぎや
- 檜椿梅月堂
- 田中 義久
- 福井 桐子
- 一
万円以上
- ケンテック(株)
- 宮本 正毅
- 根城 堅
- 宮本 則昭
- 橋本 政孝
- 高橋 千恵子
- 白武商事
- 和田 福雄
- セブンイレブン 久留米御井町店
- 江良 一夫
- 藤田戦略研究会
- 国武 喜次郎
- 稲員 一雄
- 野村 雅範
- 安心院 建二郎
- 佐藤 彌三郎
- 藤村 秀治
- 古賀 愛紹
- 近藤 博文

- 宇都宮 昭成
- (株)A&Aエージェンシー
- 島 進
- (有)なかしま
- 豊田 桂子
- 直塚 盛雄
- 宮川 宣親・雅宣
- 川島 正弘
- 弥永 嘉弘
- 赤坂 博則
- 久留米中央ロータリークラブ
- 木下 伸彦
- 野口 勝次
- 心和鍼灸院
- 田中 藤代次
- 中山 世包
- 近藤 義直
- 池田 茂
- 丸福(株)
- 黒木 司
- 亀山 浩
- 古賀 正三
- 吉原 亮彦
- 匿名
- 近藤 律子
- 日野 哲治
- 栗山 寛二
- (有)ガッシュ
- 岡 英一郎
- 塚本 篤行
- 山口 直
- 三幸会
- 筑前琵琶保存会
- 上妻 隆昌
- 神代 光朗
- (株)筑邦製作所
- 古賀 ひとみ
- 白武 誠
- 三和シャッター工業(株) 九州工場
- 野田 守
- 樋口 岳雄
- 平田 一雄
- 九州日野自動車(株) 久留米支店

- 永野 秀孝
- 本山 正俊
- 林 孝治
- 稲益 登
- 木村 強
- 境野 武子
- 佐藤 栄三
- 高木 信一郎
- 田中 慶子
- 田中 勝利
- 真田 武彦
- 松尾 隆紀
- 松尾 裕升
- 藤田 洋三
- 廣瀬 賢一
- 江嶋 孝光
- 白石 悦子
- 田中 秋夫
- 弥永 耕一
- 柳瀬 和彦
- 弁護士法人かばしま法律事務所
- 古賀 正美
- 酒見 七々枝
- 里村 進
- 武富 正夫
- 泉屋酒販(株)
- 中原 孝
- 藤井 剛
- 堀内 浩幸
- 山下 藤江
- 郷田 雅博
- 鏡山 一見
- 田中 正日子
- 池田 善行
- 江崎 一行
- 加納 英実
- 樺島 健二
- 白武 一博
- 高柳 義登
- (株)西鉄ステーションサービス
- 井上 忠敏
- 足立商事
- 中村 康胤

- 内田紙器
- 北原 克博
- 古賀 カズ子
- (株)丸よし
- (有)ログ工房ハシモト
- 江頭 鉄男
- 執行 智恵
- 野中 功
- 今村 龍子
- 上村さつき園
- 青柳 佳明
- 杉岡 綾子
- 田中 稔
- 鶴久 紀子
- 安松 武夫
- 井上 良一
- 泰 須磨子
- (株)H&Y
- 帆高 眞由美
- 細岡 博
- 宮本 宏史
- 山口 雅子
- J Aぐるめ西南地区カントリー
- エレベーター
- 木下 裕士
- 空いろのたね
- 永田 とし子
- (株)中津留
- 洲上 順三郎
- 古賀 安弘
- 大石 祐治
- 立野 壽章
- 澁田 芳美
- 金子 裕文
- 北野 民子
- 近藤 鹿之
- 理容ナカムラ
- 毛利 謙三
- 橋口 美恵子
- 隊友会久留米支部
- 張 仁政
- 豊福 雅洋
- 末次 眞

- 赤坂 直洋
- 万来屋物産(株)
- 入江 一夫
- 桑原 郁子
- 小路 智
- 中園 勝祥
- 西村 初恵
- 岡崎 傳
- 橋爪 スミ子
- 池田 孝一
- 馬田 博子
- 川崎 敏光
- 真谷 博之
- 元田 哲夫
- 萩原 繁
- 原田 良
- (有)プリング
- 大石 繁夫
- 久留米電気工業協同組合
- 豊福 覚
- 野村 篤
- (株)野村興産
- 宮崎 澄子
- 川崎 正明
- 筑後地区偕行会
- 知念 正則
- 遠山 良介
- 行武 敏子
- 桑野 彦勝
- 重富 健
- 豊福 サカエ
- 松永 喜文
- 満井 トキ
- 井上 博美
- 川口 良和
- 行徳 義久
- 島 功
- 野田 弘道
- 俣野 与志子
- 山下 清次
- 乙丸 次男
- 山口 サヤカ
- 居城 新一・仁美
- 永島 愛莉

- 永島 彩葉
- 永島 宗樹
- 永島 めぐみ
- 中村 千恵子
- 塙 信一
- 和田 榮子
- 和田 春夫
- 和田 将徳
- 和田 まり子
- 岡野 己千代
- 野瀬 明隆
- 黒岩 博行
- 小池工業(株)
- 富田 桂一郎
- 松本 欣二
- 森高 樸
- 渡邊 浩二
- 上田 恵
- 江下 和彦
- 久保山 高岐
- 重松電気工事(株)
- 中村 康博
- 西山 和子
- 宮原 一則
- 辻 千代哉
- 西鉄バス久留米(株)
- 古賀 誠一
- 劔持 叡
- 花柳 三枝君
- 吉松 真一郎
- 今村 俊夫
- 大鶴 信幸
- 高田 成幸
- 富田 直博
- 山本 長司
- 小田 伸司
- 西岡 隆義
- 野中 淳平
- えぐち歯科クリニック
- 箴島 智章
- 中村 彰宏
- 吉田 清治
- 尾関 留美子
- 本田 俊一

- 居石 和隆
- 西村 寛
- 森光 勝治
- 久留米市まちづくり研究会
- 山戸 明文
- 田中 正博
- 西日本電気工事(株)
- (株)綿貫
- 大津 実
- (一社)久留米市交通安全協会
- 国武 晃久
- 国武 哲弘
- 田中 啓一
- 中島 徹
- 野村 高文
- 渡辺 良則
- 下川 靖雅
- 下川 渡留
- 八尋 良治
- 辻 潔子
- 良永塾
- 久留米西鉄タクシー(株)
- 熊谷清子美容室
- 永野 総平
- 堀内 博
- 伊藤 英士
- 稲員 雅史
- 牛嶋 英二
- 熊丸自動車(株)
- 中島 秀雄
- 原野 久之
- 平田 俊興
- 山田 巳喜雄
- 平山不動産(有)
- 藤田 喜一郎
- 梅原建設(株)
- (株)豊和
- 九州三菱自動車販売(株)久留米支店
- (株)いと工房
- 久留米レミコン(株)
- 初田 清壽
- (株)石橋工業
- (株)九州電話通信機
- 田平 史郎

- 神代酒店
- 吉田 充
- (有)久留米第一自動車学校
- 富松 勲
- 久留米不動産システム(株)久留米ステーションホテル
- 大倉 善晴
- 川口 朝弘
- 神代 律子
- 田中 エイ子
- コックス(株)
- 丸山 重男
- 航空自衛隊高良台分屯基地
- 木蓋建設(株)
- 田中 精子
- 毛利税理士事務所
- 古賀 妙子
- 古賀 正美
- 稲吉 鉦一
- (有)井上建築事務所
- 小柳 秀裕
- 末次 央
- 前畑工事(株)
- 小田原 英美子
- (株)坂田ガス住設
- (株)ノーマ・ジーン
- 原慎 千恵美
- うめの地所(株) 国分店
- ゴール不動産
- 仲江 正明
- 渡邊 理香
- (株)高嶋造園
- 青柳 謙一
- 樋口 富士男
- 山手 昇
- 大漁 紗都子
- 石橋 邦也
- 古賀 英敏
- 大和企画(株)
- 鶴 功
- 森松 敬子
- 宇都宮 公江
- 中央土地建物
- 元谷 俊雄

●山一住宅(有)
 ●一法師 憲昭
 ●星野 哲男
 ●松延 英治
 ●(株)ピープル
 ●匿名
 ●上野 健三郎
 ●峰松 つね代
 ●良永 義隆
 ●稲員 芳昭
 ●野中 泰秀
 ●碓 健二
 ●稲員 與
 ●白木 勇三郎
 ●エースボンド(株)
 ●中島 セツ子
 ●野村 秀機
 ●横溝 光子
 ●青柳 誠
 ●原 明輝
 ●藤井 義彦
 ●小路永 修一
 ●中村 三喜
 ●(株)西鉄グリーン土木
 ●諸石 祥雲
 ●古賀 利明
 ●村岡 賀鶴人
 ●井上 匡広
 ●上野 満
 ●近藤 年克
 ●篠崎 美奈子
 ●田坂 仁志
 ●匿名
 ●案納 義信
 ●武内 國夫
 ●野間口 達彦
 ●石井 智子
 ●北村 秀樹
 ●古賀 昭夫
 ●高田 伸一
 ●掘 大藏
 ●高木 俊次
 ●井上 幾太郎
 ●釘嶋 潔之

●(株)ネオハウス
 ●高木 俊子
 ●内藤 俊弘
 ●野口 栄治
 ●宮原 智信
 ●和住 英一
 ●小塩 茂樹
 ●白木 一智
 ●(有)太平不動産
 ●田中 公善
 ●樋口 哲史
 ●樋口 芙美子
 ●吉岡 幸彦
 ●中光 雅紀
 ●(有)フラット
 ●(有)フラット
 ●眞子 富士子
 ●山口 和子
 ●富士塗装興業(株)
 ●ゑびす技建
 ●梅野 しほり
 ●丸山 美香
 ●秋永 繁喜
 ●匿名
 ●柿添 智則
 ●古閑 良介
 ●野口 寿信
 ●堀内 恵三
 ●(株)ヤマウチ
 ●近藤 成勝
 ●田中 泰典
 ●田中 正喜
 ●松山 ひとみ
 ●末永 勝信
 ●中島 眞一
 ●高松 英雄
 ●峯尾 好生
 ●山之内電気工事(株)
 ●早田 竜也
 ●森山 敏男
 ●岡崎 哲也
 ●郷原 寛貴
 ●木附 信介
 ●稲積 茂紀

九州支店

●酒井 重利
 ●石橋 貞行
 ●福市 泰子
 ●高田 靖彦
 ●松尾 節子
 ●村田 利光
 ●イクノ冷熱工業(株)
 ●ダイキンHVACソリューション九州(株)
 ●久留米営業所
 ●則松 孝明
 ●濱田 倫行
 ●眞子 重成
 ●茂木 隆一
 ●川崎 晋一
 ●白濱 広照
 ●田中 修一
 ●谷村 嘉之
 ●中垣 長男
 ●稲益 精記
 ●里宮神社
 ●稲富 和之
 ●佐藤 由紀子
 ●小島 平夫
 ●松藤 泰大
 ●(株)門宣
 ●豊福 裕邦
 ●荒木 盛一
 ●山一建設工業(株)
 ●(株)SASシユガー動物病院
 ●田中 實
 ●田中 康司
 ●向山 潔
 ●江崎 公雄
 ●榎原 隆
 ●牟田口 正子
 ●安恒 好太郎
 ●宮崎齒科医院
 ●野村 勝之
 ●野村 良則
 ●加藤田 茂子
 ●志賀 洋一
 ●(株)主計物産
 ●青木 芳之
 ●塚本 耕治

●アラキ(株)
 ●堤 謹一
 ●坂田 昭彦
 ●坂田 恒彦
 ●江崎 博之
 ●村井 大輔
 ●匿名
 ●平川 哲哉
 ●稲員 重典
 ●手島 雅子
 ●横溝 慶子
 ●OGATA住宅基盤(株)
 ●津崎 明子
 ●西田 仁美
 ●三牧 和也
 ●匿名
 ●山田 泉
 ●後藤 美和子
 ●安永 妙子
 ●原口 三代子
 ●藤武 多見子
 ●大石 廣義
 ●井上 勝實
 ●井上 美智子
 ●甲斐 紀美代
 ●豊福 悦子
 ●池田 律子
 ●Amber
 ●豊福 泰正
 ●石橋 雅憲
 ●沢村 弘毅
 ●(一社)まるの会
 ●塩野 耕一
 ●磯本 浩晴・雅子
 ●山下 昌洋
 ●大熊 八重子
 ●井上テクニクス
 ●青井 達雄
 ●石丸 純子
 ●町田 三輪子

一万円未満
 ●中川 ミツエ
 ●(有)新日東工業

●高津 早苗
●永松 与曾喜
●高山 忠文
●小川 正子
●小川 令子
●岡田 哲也
●古賀 博美
●権藤 豊紀
●島山 博
●森永 芳文
●山下 政幸
●栗林 利喜
●田島 隆一
●鶴 愛子
●房崎 實
●中垣 正敏
●関水 周子
●諸井 澄江
●佐久間 貞行
●松田 富二郎
●江藤 実紗
●諸井 英晃
●龍 博文
●高田 信行
●山野 久子
●山中 明美
●中村 陽子
●八尋 慶二
●川島 前篤
●早野 由美
●野中 信
●仲尾 里子
●中川 國和
●松本 典子
●宮田 泰光
●森田 一靖
●廣橋 哲
●井上 アヤ子
●古賀 隆
●星野 靖
●栗原 隆史
●久保 豊市
●堤 肇
●中嶋 照子
●早瀬 照子

●村山 幸雄
●井上 文子
●川野 豊
●久保 加奈子
●森 鐵太郎
●安武 輝昭
●仲 末雄
●高松 昭九郎
●横山 久美
●有田 孝明
●大橋 貞子
●中村 道男
●山下 寛
●津福 隆博
●渡利 博文
●境 國彦
●吉田 実
●安達 安夫
●池田 徹
●児玉 末正
●野田 秀徳
●野村 節夫
●野山 晴司
●加藤田 淳一
●久木原 武
●加島 政子
●酒井 厚志
●池田 寿美子
●服部 竜也
●稲員 勉
●稲員 英治
●稲員 義治
●蒲池 敬之
●国武 保
●古賀 健作
●野村 俊則
●人見 政清
●緒方 安則
●小川内 泰生
●野村 トシエ
●深川 千秋
●三善 繁弘
●稲員 秀利
●井上 修一

●(有)本田板金工業
●蒲池 さえ子
●藤村 芳恵
●永利 邦子
●高田 政美
●渡邊 剛志
●加藤田 正
●筑後地区生コン販売協同組合
●箴島 繁利
●北島 美子
●三牧 恒則・紀美子
●谷口 正人・文子
●古賀 直子
●古賀 稔充
●松家 慶子
●坂田 博彦
●野口 平八
●稲員 伸子
●ヤナセバイエルンモーターズ福岡(株)
●加藤 信一郎
●坂口 誠一
●酒匂 一敬
●中村 真也・杉田 裕子
●山崎 巧
●野間口 酒店
●杉本 浩史
●田平 恵子
●田垣 正典
●竹又 献志・美幸
●原 充子
●松本 輝憲
●森田 成光
●松尾 江里子
●権藤 貞男
●轟 謙一郎
●笠 龍弘
●森 裕美子
●吉富 寛瑞
●北原 武弘
●横町 弘
●山村 之子
●入部 廣記
●雨森 サエ子
●稲員 米子

●小城 良朗
●加藤田 博章
●野村 シゲ子
●田代 義志
●堀部 務店
●佐藤 敏恵
●大久保 ミヨシ
●池尻 幸信
●江崎 三恵子
●角 昌幸
●國芳 雅広
●高山 修一
●津田 篤雄
●松永 司
●松村 一治
●籠田 實
●前田 邦彦
●中垣 政則
●三浦 元嗣
●一木 フミヨ
●中村 主計
●井上 明秀
●大串 勝美
●古賀 シトエ
●古賀 稔
●古賀 豊
●高田 みな子
●川島 洋一
●山崎 久子
●池上 知栄子
●實藤 怜子
●境 茂
●池田 久雄
●塚本 光明
●大川内 満
●黒岩 ミサ子
●重野 正義
●赤坂 武俊
●和田 栄子
●本河 経男
●山田 靖夫
●吉武 一好
●豊福 豊喜
●東 大策

- 稲員 裕子
- 小川内 偉二
- 加藤田 良人
- 山口 九州男
- 山下 幸博
- 寺崎 都
- 石丸 大吉
- 田代 光子
- 中山 智恵子
- 丸井 眞行
- 池田 久佳
- 高松 靖
- 初瀬 ケイ子
- 梅野 孝光
- 下田 裕
- 永利 邦弘
- 馬場 広喜
- 人見 次夫
- 持丸 雄市
- 加藤田 秀之
- 末安 一弘
- 末安 富士子
- 園田 和行
- 中村 勝
- 中山 千秋
- 馬場 敏久
- 古賀 じろ一
- 権藤 久子
- 川田 勝志
- 宮原 陽平・ひとみ
- 鶴野 幸男
- 福永 穂子
- 宮崎 保幸
- 荒卷 吉高
- 野田 裕枝
- 中島 春美
- 大淵 龍二郎
- 加藤田 ミハル
- 白谷 幸治
- 猪口 猛
- 今井 達生
- 鳴原 高子
- 中村 哲二
- 古賀 陽一

- 手嶋 和子
- 原田 敏穂
- 河井 孝明
- 楠木 美郎
- 時 繪利香
- 高木 一江
- 鴨川 寿範
- 今里 寛喜
- 匿名 寛喜
- 森 ミツ子
- 久保 宏
- 山口 高正
- 鶴 繁子
- 野村 和弘
- 山口 了三
- 池田 伸敏
- 田中 満子
- 森山 セキヨ
- 稲員 宏子
- 香月 新市
- 増田 八千江
- 三橋 秀徳
- 江崎 マスエ
- 藤山 浩二
- 山本 康之
- 中村 太一郎・ましき
- 南部 和久
- 梅田 絹代
- 石井 麗
- 山邊 信弘
- 小久保 次郎
- 四海 治
- 宮崎 恵美子
- 中原 敬次
- 豊福 花子
- 山崎 和子
- 一木 輝枝
- 立田 光顕
- 井上 キヨ子
- 岩本 隆志
- 笠 政広
- 柳 智樹
- 有村 裕郎
- 北御門 隆男

- 安永 小夜子
- 安永 秀博
- 野田 政幸
- 鶴原 勝幸
- 児島 将康
- 坂井 龍介
- 高木 由美子
- 吉田 知弘
- 吉田 美枝
- 吉田 良司
- 麓 太
- 末次 克也
- 佐藤 友敬
- 菊池 七男
- 小林 健一郎
- 小柳 信雄
- 空閑 義道
- 石橋 文雄
- 山中 茂弘
- 稻吉 康浩
- 寺崎 しのぶ
- 相場 登志和
- 堀田 恵美

本事業にあたりご篤志・御奉賛を賜り、厚く御礼を申し上げます。引き続き、

- 一、本殿・幣殿・拝殿保存修理
- 一、神饌所屋根葺替え
- 一、中門屋根替えおよび塗装
- 一、透塀塗装
- 一、土蔵・宝物館修繕
- 一、斎館・授与所改築
- 一、高良会館参集所改修
- 一、参拝者用トイレ増改築
- 一、参拝用設備新設

計画工事を進めて参ります。更めて皆様のご奉賛・御協力を重ねて御願ひ申し上げます。

平成の大修理境内整備事業計画図



参拝者用トイレ



高良会館参集所



斎館・授与所



高良山通信

第五回高良山写真展募集概要

恒例により、第5回高良山写真展を左記の要領にて実施致しますので、奮って応募下さいませようご案内申し上げます。

- 募集期間
平成二十八年九月十九日(月) 敬老の日)まで
- 表彰式典
平成二十八年十月十五日(土) 午後二時 高良大社
- 展示期間
平成二十八年十月十五日(土) ~ 十一月二十七日(日)

● 展示場所
高良会館6階展望所にて
(現在、御社殿御屋根替え工事中により、展示場所を変更します)

● 応募資格
高良大社を崇敬される方なら、性別・年齢・職業・国籍を問わず、どなたでも応募できます。

● 撮影時期
過去に撮影した高良大社に関する写真に限ります。

● 出品料
無料です(但し応募作品は返却致しません)

● 版権
ひとり3点までと致します。版権は高良大社に帰属します。

第5回 高良山写真展 作品募集

高良山の四季折々の風情を感得し、秋の行事として「第5回高良山写真展」を開催することと相成りました。写真展を通して高良山の自然の恵みと大神様の神恩に感謝申し上げながら更なる神徳の発揚と神慮をお慰め申し上げますことを趣旨として企画しております。

第5回 高良山写真展 写真作品募集 実施募集要項

- 募集要項
 - ① 高良大社を崇敬される方なら、性別・年齢・職業・国籍を問わず応募出来ます。
 - ② 高良大社及びその関係者を撮影した写真、公衆目録に反する、又は不敬感を抱かせると思われる写真は募集しません。
 - ③ 撮影時期は問いません。過去に写した写真で結構です。
 - ④ 応募作品は一人当たり3点までと致します。但し、ほかの応募作品に入選した写真は除き、応募予定のない未発表の写真に限ります。
 - ⑤ 応募料は無料です。
 - ⑥ 撮影機材(高良大社に所属し、高良大社が所有する神社公式ホームページ・ポスターなどで自由に使用できるものとします。デジタルカメラ・フィルムカメラ・カラー写真・モノクロ写真を幅広く受け付けます。ただし、加工部が写り込まないこと。
 - ⑦ 応募はプリントのみとして、展示の都合上A4判に限定します。A4判でないものは募集しません。
 - ⑧ 他人の著作権や肖像権を侵害する行為があったときは、当事者間で解決して下さい。本写真展の真意は一切問いません。応募作品は返却致しません。
- 審査並びに入選発表
主催者が委嘱する審査員とし、入選には審査報告を随時送付して行います
- 作品の展示
平成28年10月15日(土)~11月27日(日)
高良大社 (高良会館6階 展望所)
引き続き久留米ゆめタウンフロアにて (予定)
- 表彰式典・賞品授与
平成28年10月15日(土) 午後2時
実行委員会その他
(主催者) 高良山写真展実行委員会
(後援) 高良大社・高良大社崇敬会・西日本新聞社
- 募集期間
平成28年9月19日(月)まで
募集受付(平日9時~18時)
宛先 〒 839-0851 福岡県久留米市御井町1番地
高良大社社務所内 高良山写真展実行委員会
電話0942-43-4893

写真の裏面上下を合わせ、糊にたい字一テープなどではみ出さない様にシシカクと貼付して下さい。(下記の応募票はコピーでも可)

第5回 高良山写真展応募用紙	第5回 高良山写真展応募用紙	第5回 高良山写真展応募用紙
性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 氏名 _____ 住所 〒 _____ 電話 () - _____	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 氏名 _____ 住所 〒 _____ 電話 () - _____	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 氏名 _____ 住所 〒 _____ 電話 () - _____

● その他
応募詳細は別途チラシをご参照ください。

※ どのあたでも応募戴けます。奮っての応募をお待ちしております。

雅楽講習会 受講報告

五月二十日、福岡市東区に鎮座します、香椎宮において、福岡県神社庁主催の雅楽講習会を受講させて頂きました。講師は、元宮内庁式部職楽部首席楽長、龍笛は上明彦先生、鳳笙は豊英秋先生、箏は大窪永夫先生の三先生です。とても貴重な経験となりました。

神職として奉仕するようになって、今年で三年目、龍笛を手にし、息を吹き込むようになって約三年半。今回のように大勢の方々と講習をともにさせて頂きました。すると、自分の練習不足、経験不足をつくづくと感じました。

香椎宮という有難い場所、素晴らしい先生方に指導していただくということはなかなか体験出来ることではありません。

今回の講習会で得たもの、感じたことを、生かし、少しでも美しい音色をもって、神様に奉仕出来るように、今後より一層、練習を重ねていきたいと思えます。

権禰宜 緒方 翔馬

鎮守の杜

間もなく社殿より屋根を葺く槌音が響いてまいります。御屋根材の木の材料は檜です。産地は長野県南木曾。木曾といえば御嶽山ですが二年前に噴火がありました。各所での風水害、そして九州の阿蘇山の噴火、地震と近年は自然災害が多発しております。この度の震災被害にて帰幽された方々の御冥福と共に一日も早い復興を祈念申し上げます。

自然に対しては為す完璧な術はないのかもしれませんが、恐れず敬い祈るその中から少しでも災難に遭わないよう以前の災害より学び人智を尽くす事と私は思います。

自然の中でも山、殊に霊山へ入る前には精進潔斎し、いざお山へ入るにも持ち物弁当に至るまで決まりがあり今でも守る方々がいます。現在は気軽に山へ登る人が増えました。登山ブームを駄目とは申しませんが、お山に対する畏れ慎みが無くなったことはお山へベッコ同伴やゴミ捨て等、最近は何目にするかが増え感じるところです。

「山は異界」であります。山は不思議なことを体験する所でもあります。「山での神隠し」これを遭難だとは言いつてもいいと思います。お山に自然に対してどこまでも謙虚に「山を征服する」ではなく「お山へ入らせて頂く」の精神が本来の日本です。間もなく各地でお山開きがあり登山の時期となります。心してお山へ上がらせて頂きたいと自分に言い聞かせると共に皆様の登山安全を願います。

(長)

「たまたれ」 通巻三十四号

平成二十八年六月一日発行
 発行者／高良大社社務所
 福岡県久留米市御井町一番地
 電話 〇九四二一四三二四八九三
 FAX 〇九四二一四三二四九三六

〔奉職〕
 巫女 鷹尾 美里
 平成二十八年四月一日付